

高畠町公式マスコットキャラクター



たかつき

はたつき

令和3年度
第2回高畠町景況調査結果
(令和3年12月1日基準)

高畠町商工観光課



【令和3年7～11月期景況調査について】

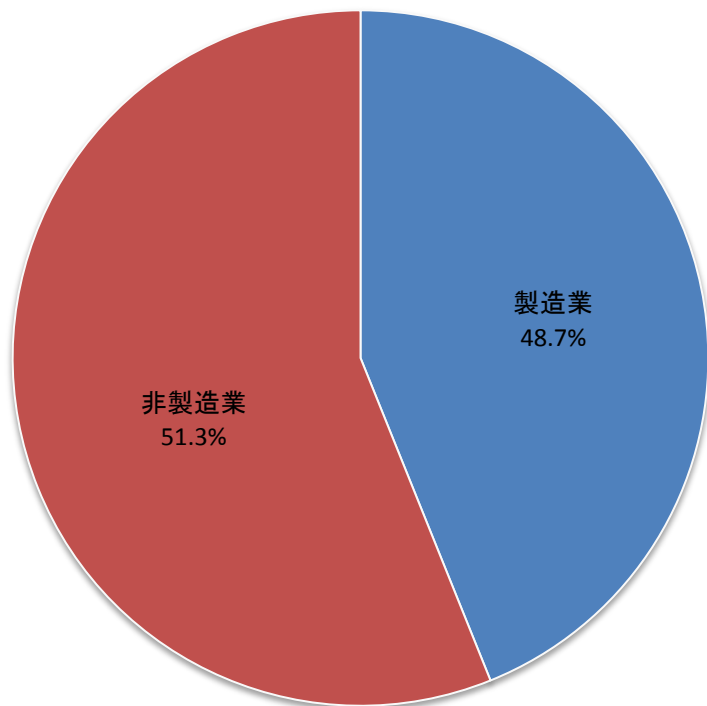
1. 調査概要及び回収結果

1. 調査の目的 町内事業所における現在の景況感を把握することで、新型コロナウイルスの流行による経営環境の悪化に対する支援策を検討するため。
2. 実施主体 高畠町、高畠町商工会
3. 調査設計
 - (1)標 本 数:町内事業所(個人事業主も含む)183事業所
 - (2)調査方法:調査票の配布(FAX、メール及び郵送)、回収(FAX及びメール)
 - (3)調査期間:令和3年12月15日～令和4年1月21日
 - (4)基 準 日:令和3年12月1日
4. 回収結果 123事業所(回収率67.2%) ※ 前回:73.4%
5. 採用指標 「景気動向指数D.I.(ディフュージョン・インデックス)」を採用
実数値の上昇率を表すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを表す。
本調査では、「増加(良い・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から、「減少(悪い・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値で算出している。

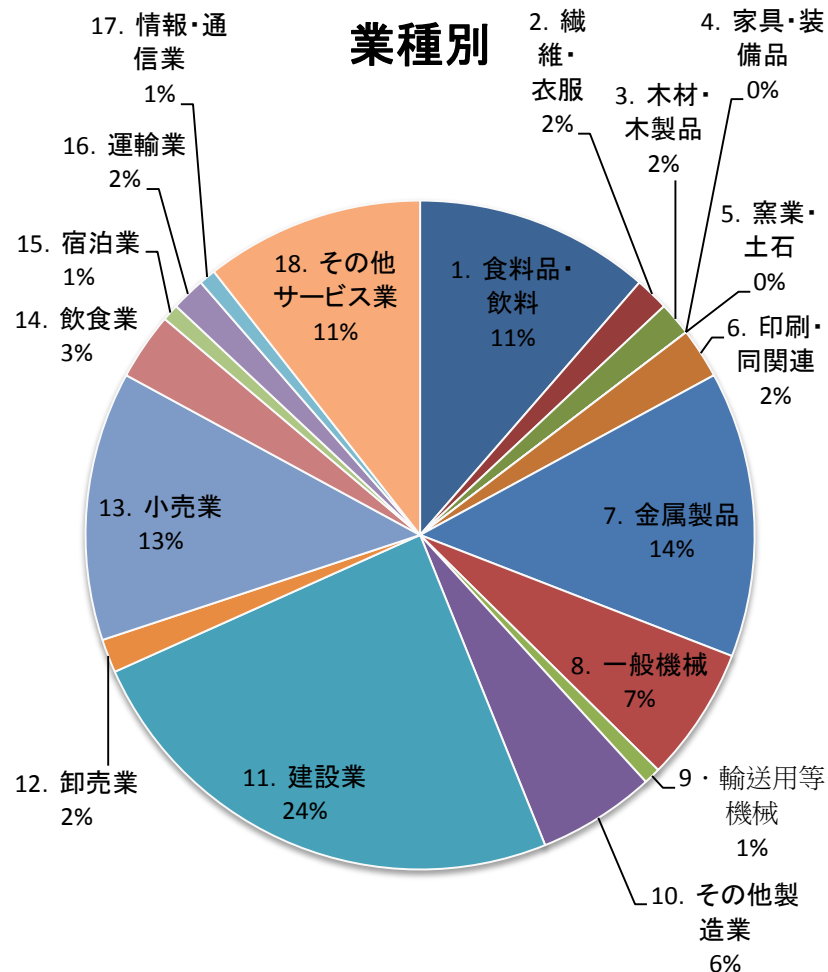
2.アンケート調査の結果①

回答事業所内訳

製造業・非製造業別

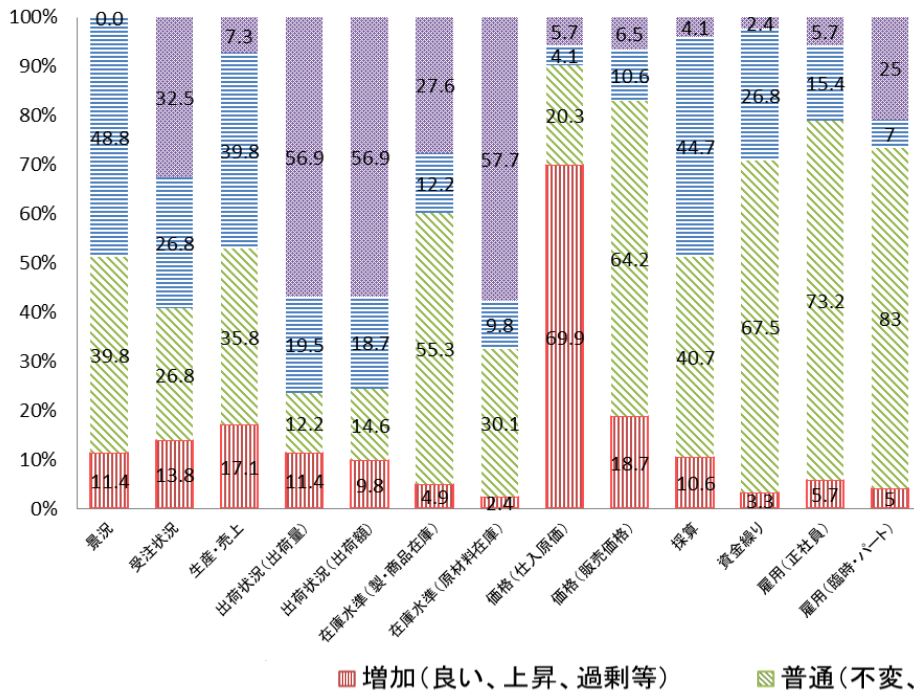


業種別

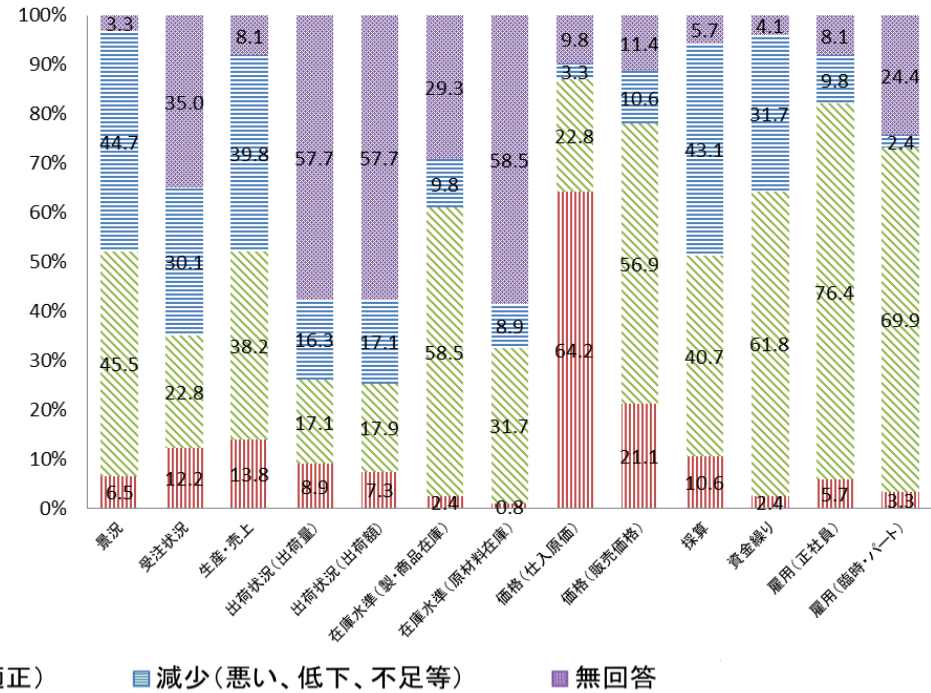


2. アンケート調査の結果②

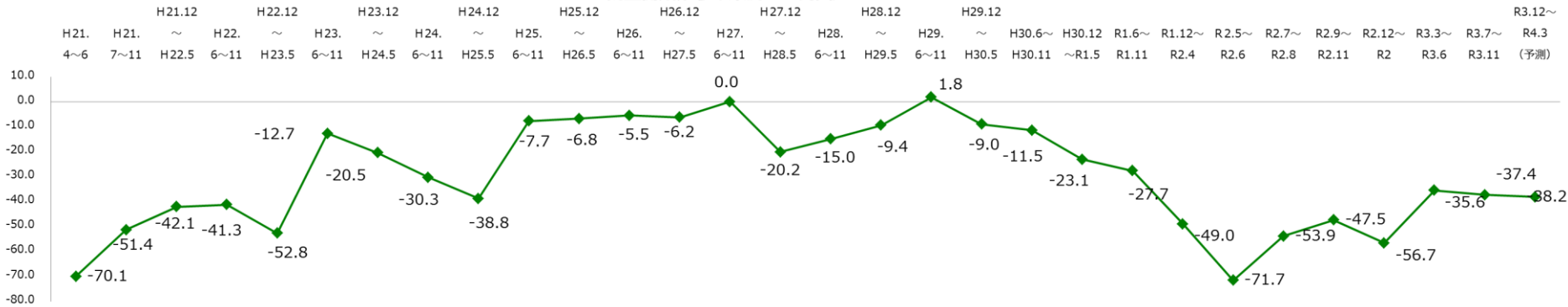
今期(令和3年7月～令和3年11月)



来期予想(令和3年12月～令和4年3月)



調査開始からの業況D.I.の推移



2.アンケート調査の結果③

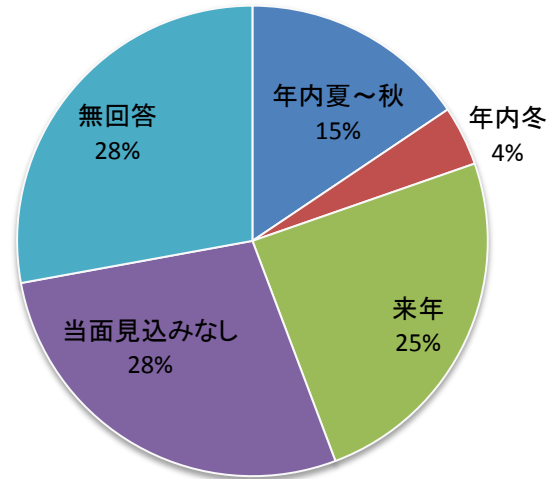
高島町景況調査(DI)から見た景気情勢推移(令和3年12月調査)

※DI(ディフュージョン・インデックス)・・・「増加(良い・上昇・過剰等)」-「減少(悪い・低下・不足等)」の値

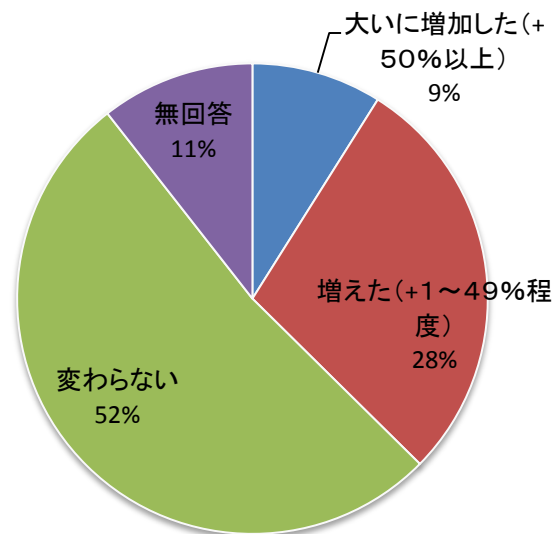
No.	調査項目	今回調査分														
		H28.6~ 28.11月期	H28.12~ H29.5月期	H29.6~ 29.11月期	H29.12~ H30.5月期	H30.6~ 30.11月期	H30.12~ R1.5月期	R1.6~ 11月期	R1.12~ R2.4月期	R2.5~ R2.6月期	R2.7~ R2.8月期	R2.9~ R2.11月期	R2.12~ R3.2月期	R3.3~ R3.6月期	R3.7~ R3.11月期	R3.12~ R4.3月期 (予測)
1	業況 「良い」-「悪い」の指数	▲ 15.0	▲ 9.4	▲ 1.8	▲ 9.0	▲ 11.5	▲ 23.1	▲ 27.7	▲ 49.0	▲ 71.7	▲ 53.9	▲ 47.5	▲ 56.7	▲ 35.6	▲ 37.4	▲ 38.2
2	受注状況 ※製造業・建設業 「増加」-「減少」の指数	▲ 14.8	▲ 9.5	▲ 4.9	▲ 1.3	▲ 6.4	▲ 25.3	▲ 29.6	▲ 56.9			▲ 49.4		▲ 17.1	▲ 13.0	▲ 17.9
3	生産・売上 「増加」-「減少」の指数	▲ 19.5	▲ 6.8	▲ 0.9	▲ 7.3	▲ 6.7	▲ 23.9	▲ 33.0	▲ 52.0	▲ 75.0	▲ 59.4	▲ 47.5	▲ 56.0	▲ 29.6	▲ 22.8	▲ 26.0
4	出荷状況【出荷量】 ※製造業 「増加」-「減少」の指数	▲ 14.5	▲ 5.2	▲ 3.6	▲ 3.6	▲ 7.8	▲ 35.1	▲ 42.9	▲ 55.1			▲ 51.6		▲ 8.9	▲ 8.1	▲ 7.3
	出荷状況【出荷額】 ※製造業 「増加」-「減少」の指数	▲ 9.1	▲ 8.6	▲ 7.1	▲ 5.4	▲ 13.7	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 59.2			▲ 55.7		▲ 9.6	▲ 8.9	▲ 9.8
5	在庫水準【製・商品在庫】 「過剰」-「不足」の指数	▲ 1.8	▲ 3.4	▲ 5.3	▲ 1.8	▲ 1.0	▲ 3.4	▲ 2.7	▲ 6.0			▲ 0.8		▲ 1.5	▲ 7.3	▲ 7.3
	在庫水準【原材料在庫】 ※製造業 「過剰」-「不足」の指数	▲ 9.1	▲ 5.2	▲ 7.1	▲ 1.8	▲ 11.8	▲ 5.3	▲ 4.1	▲ 14.3			▲ 1.7		▲ 0.7	▲ 7.3	▲ 8.1
6	価格【仕入価格】 「上昇」-「低下」の指数	▲ 33.6	▲ 32.5	▲ 38.1	▲ 56.9	▲ 48.1	▲ 37.6	▲ 37.5	▲ 10.0			▲ 17.2		▲ 50.4	▲ 65.9	▲ 61.0
	価格【販売価格】 「上昇」-「低下」の指数	▲ 3.5	▲ 4.3	▲ 12.4	▲ 3.7	▲ 12.5	▲ 5.1	▲ 0.0	▲ 16.0			▲ 11.5		▲ 0.0	▲ 8.1	▲ 10.6
7	採算 「好転」-「悪化」の指数	▲ 20.4	▲ 13.7	▲ 8.0	▲ 12.8	▲ 17.3	▲ 19.7	▲ 25.9	▲ 45.0			▲ 50.0		▲ 37.0	▲ 34.1	▲ 32.5
8	資金繰り 「好転」-「悪化」の指数	▲ 8.0	▲ 11.1	▲ 8.8	▲ 4.6	▲ 9.6	▲ 8.5	▲ 16.1	▲ 36.0	▲ 35.9	▲ 42.2	▲ 27.9	▲ 39.3	▲ 18.5	▲ 23.6	▲ 29.3
9	雇用【正社員】 「増加」-「減少」の指数	▲ 8.0	▲ 3.4	▲ 1.8	▲ 5.5	▲ 1.0	▲ 2.6	▲ 1.8	▲ 1.0			▲ 4.9		▲ 0.0	▲ 9.8	▲ 4.1
	雇用【臨時・パート社員等】 「増加」-「減少」の指数	▲ 2.7	▲ 1.7	▲ 2.7	▲ 3.7	▲ 1.0	▲ 1.7	▲ 3.6	▲ 5.0			▲ 1.6		▲ 1.5	▲ 3.3	▲ 0.8

2. アンケート調査の結果④

業況の好転を見込んでいる時期について



新型コロナウイルス感染症流行以降のオンライン会議の増加について



3. 景気動向(概要)

町内事業者の業況は新型コロナウイルス感染症の影響により、冷え込みが続いている。原材料等の不足と仕入れ価格の高騰がコロナ禍での経済回復の足かせとなっている。

(1) 今期の業況は、前回(▲35.6)から1.8ポイント減の▲37.4となった。「生産・売上」が前回(▲29.6)から6.8ポイント増の▲22.8、「採算状況」が前回(▲37.0)から2.9ポイント増の▲34.1となるなどした。「在庫水準」①製・商品在庫が前回(1.5)から8.8ポイント減の▲7.3、②原材料在庫が前回(0.7)から8.0ポイント減の▲7.3となり、2つとも過去最低の値となった。

(2) 来期の業況は、今期(▲37.4)から0.8ポイント減の▲38.2となった。「採算」が今期(▲34.1)から1.6ポイント増の▲32.5、「雇用」①正社員が今期(▲9.8)から5.7ポイント増の▲4.1となるなど、改善が予想されている項目もあるがほとんどの項目で悪化すると予想されている。

来期は製・商品や原材料の不足、仕入れ価格の高騰などが原因となり、依然として経済の冷え込みが予測されているようだ。

4.事業所・業界の動向、要望事項

1	売上を増やすための支援、コロナ以前からの売上減少に対する支援は引き続き継続してほしいです。 積極的に町内での飲食店を利用した懇親会、親睦会等行っていただければ幸いです。
2	設備の補助金の公募があれば申請したいと思います。
3	新築に対しての補助金の検討をお願いしたい。
4	雇用調整助成金申請手数料の半額負担をして頂いており、ありがたく思っております。
5	先の見通しが見つからない。そのときそのときの受注での加工となるため、予想が立てられない。～11月までは売り上げ良くなかった。12月は年末だから忙しかった。コロナ不況の大きな穴を埋めるにはまだまだ何年もかかりそうです。
6	6～10月までの売り上げ減収に対する給付金を実施してほしい(3～5月はあった) 固定資産税などの税金の減免を検討していただきたい。
7	コロナが終息するまで飲食店は不安を抱えての営業です
8	特にありません。新型コロナに警戒するだけです。